

疾患名 プラチナ製剤抵抗性の再発卵巣癌

注射 内服 放射線	Rp	商品名	用量(/回)	投与ルート	投与時間																												
			用量(/日)	用法		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
		照射部位	照射量																														
注射	1	デキサート	6.6 mg	点滴	15分																												
		5%糖液	50 ml																														
注射	2	ドキシル<<90mg未満>>	40 mg/m ²	点滴	※90分可																												
		5%糖液	250 ml																														
注射	3	ドキシル<<90mg以上>>	40 mg/m ²	点滴	2時間																												
		5%糖液	500 ml																														
注射	4	5%糖液	50 ml	点滴	20分																												
注射	5	生理食塩液	50 ml	点滴	10分																												
注射	6	アバスチン	10 mg/kg	点滴	※初回90分																												
		生理食塩液	100 ml		2回目60分可																												
注射	7				3回目以降																												
					30分可																												
注射	8	生理食塩液	50 ml	点滴	10分																												
注射	9																																
注射	10																																
内服	1																																
内服	2																																
内服	3																																
内服	4																																
内服	5																																
放射線			Gy																														

特記事項

アレルギー予防のため適宜デキサートの増量、ファモチジンの追加を行う。副作用により減量を行った場合、以降投与量を維持し増量しない。
 手足症候群予防のため投与群に手足首を冷却する。大きな手術を行った場合、少なくとも28日間経過していることを確認した上でアバスチン投与する。
 治療前に3レジメン以上の治療を受けていないこと。放射線治療歴がないこと。
 ※90mg未満の場合90分での投与が可能(1mg/分を超えないこと)

薬品名	ドキシル	アバスチン		
標準投与量	40 mg/m ²	10 mg/kg		
1段階減量	30 mg/m ²	減量なし		
2段階減量	20 mg/m ²			
3段階減量	中止			